



ネットヨタ三重&つうぴーす編集室 presents

部活応援隊が行く!!

三重
東観剣友会
編

コツコツと真面目に、仲間と切磋琢磨

三重東観剣友会

現在4歳から中学生の26人が所属する三重東観剣友会。結成は2019年と新しいチームでありながら、全国大会に出場する選手を輩出するなど、めきめきと頭角を現しています。今年さらには上を目指したいと、竹刀を握る手に力が入ります。

Q1 競技の魅力は？

A1 (青木さん) 4歳から、中学生まで、互いに助け合いながらみんなと一緒に稽古でき

Q3 チームの強みは？

A3 (青木さん) 目標を決めてがんばって稽古し、きれいでまっすぐな剣道をしているところ。



キャプテン 青木 優花さん (あおき ゆうか)

キャプテン 松沢 怜香さん (まつざわ れいか)

Q4 現在の目標は？

A4 (松沢さん) 全国少年剣道錬成大会での入賞です。また昨年入賞できた日本武道館での全国大会で、今年は更に上を目指して頑張りたいです。

Q2 キャプテンとして心がけていることは？

A2 (青木さん) 1番心がけているのは、周りを見て指示を出したり、率先して行動したりすることです。稽古ではみんなの手本になるように心がけています。

とところで、週3回の稽古と、休みの日にはさまざまな県へ行き試合をしています。また、夏休みなどにはみんなが集まって食事会をしたり、レクリエーション大会をしたりしています。



Q5 チームの課題は？

A5 (松沢さん) 全国大会で活躍するチームと比べて迫力が足りないのが、毎回の稽古で克服できるように努力を重ねています。(堀口さん) 少子化の中、たくさんのスポーツから剣道を選んでもらえるよう、リズムトレーニングなどの新しい手法を取り入れて活動しています。また、定期的に食事会をしたり、レクリエーションをしたりと多様な活動もしています。



二次元コードを読み取ると三重東観剣友会のコメントが見られます。

Q6 競技を通じて生徒に学んでほしいことは？

A6 (堀口さん) 剣道は、1対1で相手と向き合う競技です。その中で、勇気を振り絞って技を出さなければならぬ瞬間が多くあります。思い切った自分の技を出せるよう稽古の中で工夫することでも多く、困難な状況を克服するためには、今何が必要なのか考えられるように声を掛けています。その中で、何事にもあきらめず困難に立ち向かう手法を学んでほしいと思います。



代表(右)堀口 将伍さん

ネットヨタ三重はスポーツ・文化活動で頑張る団体さんの広報活動を応援します!